

令和2年度 学校関係者評価報告書

学校法人 北都健勝学園
新潟看護医療専門学校村上校
学校関係者評価委員会

「令和元年度自己評価報告書」をもとに、学校関係者評価を実施いたしましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 学校関係者評価委員会出席者

<委員長>

- ・柴田百合子 村上総合病院 看護部長

<委員>

- ・鈴木沙織 村上総合病院 看護師（新潟看護医療専門学校村上校同窓会穂波会会長）
- ・浮須純子 黒川病院 看護師（新潟看護医療専門学校村上校同窓会穂波会副会長）
- ・板垣正志 八日市区長

<事務局>

- ・佐藤英昭（学校長補佐）
- ・安藤とよ子（副校長）
- ・加藤美由紀（事務局長代理）

2. 学校関係者評価委員会の開催

- ① 日時：令和2年7月14日（火曜日）10：10～11：00
- ② 場所：新潟看護医療専門学校村上校会議室

3. 学校関係者評価期間

平成31年4月1日～令和2年3月31日

4. 学校関係者評価

<評価領域ごとの学校関係者評価>

評価基準：良い 4, やや良い 3, やや不十分 2, 不十分 1

※自己評価：学校教職員による評価

領域	主な内容	自己評価	学校関係者評価
I.学校経営	学校の組織運営、組織目標について	3.4	3.6
II.教育課程・教育活動	教育目標、教育内容、授業や実習について、評価について、学生による授業評価の活用等	3.0	3.1
III.入学・卒業対策	入学希望者への対応、国家試験対策、卒業生への支援	2.8	3.3
IV.学生生活への支援	就職や進学への支援、経済的支援、健康管理	3.1	3.3
V.管理運営財政	個人情報管理、災害への備え等	2.7	2.9
VI.施設・設備	学校の建物、設備、バリアフリーへの配慮	3.4	3.8
VII.教職員の育成	研修の実施、学会派遣、教員相互の授業参観等	2.7	2.9
VIII.広報	広報	3.3	3.7
IX.地域との連携	地域との連絡	3.4	3.7

<学校関係者評価委員 意見>

・技術の習得について

学校には原理原則を修得することを求めたい。技術の習得については在学中にできていたとしても、現場ではそのまま使えるとは限らない。

・国家試験対策について

本人の意思だけでは学修が難しい学生も多いと考える。モチベーションを高めるため、休み期間中等に登校させて学修させることは有効であり、ぜひ続けていただきたい。

・卒業生への支援について

卒業生を受け入れているが、学校としての傾向というよりは個人の問題であると感じる。学校の教員が継続して支援することは有効であり、教員と卒業生、卒業生同士の情報共有は大切なため、ぜひ行っていただきたい。

<総評>

上記 I～IX の領域に対し、委員による評価を行った。

新型コロナウイルス感染症の影響により、困難なことも多いとは思いますが、学校からの在校生、卒業生へのさらなる支援を期待したい。

以上